

この求人

に
プラスワン!



事業主の皆様！

仕事と治療の両立ができる求人にご理解とご協力をお願いします。

ハローワーク四日市では、がんや肝炎、糖尿病等の治療を受けながら再就職を希望する方に対し、長期療養者対象の専門窓口を開設して職業相談を行っています。

窓口の利用者は概ね、手術等の治療が一段落し手術後の抗がん剤投与に伴う通院や、1～3か月に1回程度の経過観察による通院をしている方です。

この様な求職者の方に対し、

- 通院等による休日や休暇設定の配慮が可能な求人
(通院に伴う平日休みが取得可能な求人)
- 求職者の希望に応じて勤務時間等の労働条件について柔軟に対応できる求人



等、事業主の皆様の**プラスワン**の配慮が可能な求人について仕事と通院の両立が可能な、長期にわたる治療等が必要な早期就職者対象求人（以下「**長期療養者両立求人**」）として職業相談窓口をご利用の皆様には求人の情報提供を行っています。

なお、両立求人は専用求人ではありません。通常の求人を提出する際に、「**長期療養者両立求人も希望します**」と窓口伝えて頂くだけでOKです。

両立求人として公開すると

長期療養者の窓口を利用している求職者の方が窓口での相談時、「**長期療養者両立求人**」を探しやすくなります。

長期療養者両立求人についてのQ & Aはこちら！

プラスワン! 長期療養者両立求人Q&A

Q1 長期療養者両立求人にするとうなるのでしょうか？

長期療養者両立求人にするとう、求人検索時及び窓口での職業相談時に長期療養者相談窓口を利用して対象求人を探している求職者の方が、該当求人を探しやすくなります。

Q2 専用の求人を出さないといけないのでしょうか？

いいえ、専用求人の必要はありません。通常の求人の公開内容に「**長期療養者両立求人**」として「**プラスワン**」するだけです。求人申込書の提出時（または求人の更新時）に「**長期療養者両立求人での公開も希望します**」と窓口で申し出ただけであればOKです。

Q3 通院等のお休みには特別な対応が必要でしょうか？

いいえ、有給休暇を利用したり、出退勤時間を調整するなど職場の運用で対応可能です。現在の就労規則の中で対応してただければOKです。

Q4 長期療養者相談窓口を利用されている求職者の方を別枠の採用枠として選考をしないといけないのでしょうか？

いいえ、その様な制限はありません。貴事業所の採用計画に基づいた採用枠で選考してただければOKです。

Q5 長期療養者両立求人にすることで事業主に対し助成金が受けられる制度などはあるのでしょうか？

大変申し訳ありませんが「**長期療養者両立求人**」専用の助成金の制度は現在はありません。事業主の皆様のご理解とご協力のほど宜しくお願いします。

※なお、他の助成金等の対象者となる場合があります。詳しくは紹介担当窓口へお尋ねください。

長期療養者両立求人についてのお問い合わせは下記の窓口へ！



ハローワーク四日市 専門援助部門
長期療養者職業相談窓口
TEL：059-353-5566
(部門コード：42#)

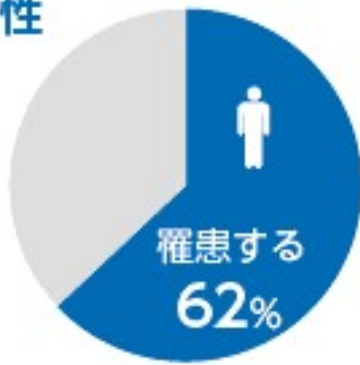


近年の「がん」について

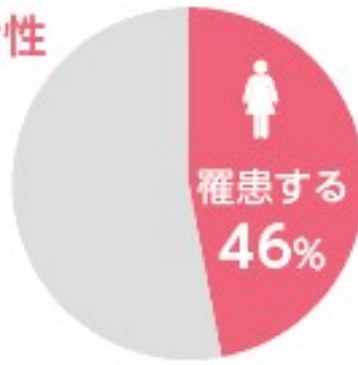
がんに罹患する確率～累積罹患リスク (2013年データに基づく)

およそ2人に1人は生涯でがんに罹患する可能性!

男性



女性

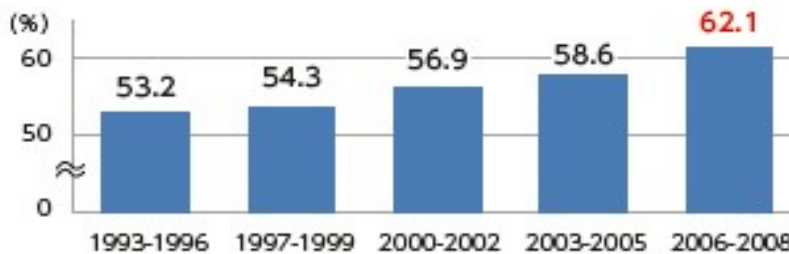


資料：国立がん研究センターがん対策情報センターによる推計値をもとに厚生労働省が作成

<がんの5年相対生存率は向上!!>

★1993-96年 ⇒ 2006-08年 10%近く上昇↑↑↑

がんの5年相対生存率 (全がん種) の推移



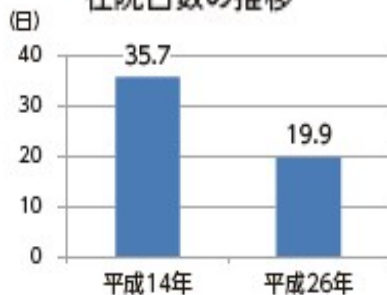
資料：地域がん登録に基づき国立がん研究センターがん対策情報センターが集計したデータをもとに厚生労働省が作成

治療しながら
働くことが可能!!



★入院日数の短縮化!
通院治療へのシフト!

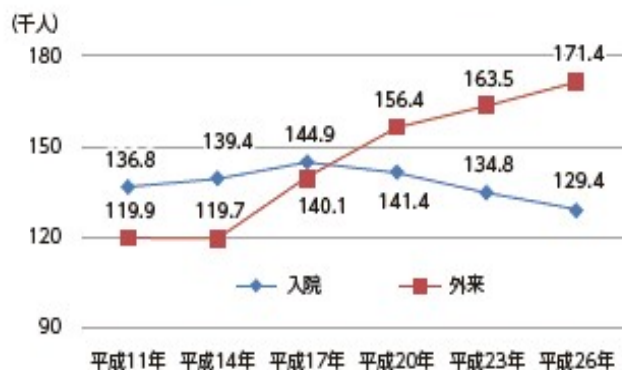
在院日数の推移



※悪性新生物の
退院患者にお
ける平均在院
日数

資料：厚生労働省「平成26年患者調査」より作成

入院患者・外来患者の推移



資料：厚生労働省「平成26年患者調査」より作成
※悪性新生物に関する数値

